

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 27 日 (2021.5.27)

【公表番号】特表 2020-517725 (P2020-517725A)

【公表日】令和 2 年 6 月 18 日 (2020.6.18)

【年通号数】公開・登録公報 2020-024

【出願番号】特願 2019-558645 (P2019-558645)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/28 (2006.01)

C 1 2 N 15/13 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 47/68 (2017.01)

A 6 1 K 47/55 (2017.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 16/28 Z N A

C 1 2 N 15/13

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/08

A 6 1 K 39/395 T

A 6 1 K 47/68

A 6 1 K 47/55

A 6 1 P 35/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 15 日 (2021.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

C D R - L 1 ~ 3 および C D R - H 1 ~ 3 を有し、

C D R - L 1 が配列番号 2 ~ 1 5 から選択され、

C D R - L 2 が配列番号 1 6 ~ 2 6 から選択され、

C D R - L 3 が配列番号 2 7 ~ 3 4 から選択され、

C D R - H 1 が配列番号 4 6 ~ 5 5 から選択され、

C D R - H 2 が配列番号 5 6 ~ 6 7 から選択され、

C D R - H 3 が配列番号 6 8 ~ 7 6 から選択される、

シンデカン - 1 またはその一部に特異的に結合する、シンデカン - 1 結合剤。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシンデカン - 1 結合剤であって、
C D R - L 1 が配列番号 2 または 3 であり、
C D R - L 2 が配列番号 1 6、1 7 または 1 8 であり、
C D R - L 3 が配列番号 2 7 または 2 8 であり、
C D R - H 1 が配列番号 4 6 または配列番号 4 7 であり、
C D R - H 2 が配列番号 5 6 または配列番号 5 7 であり、
C D R - H 3 が配列番号 6 8 または配列番号 6 9 である、
シンデカン - 1 結合剤。

【請求項 3】

C D R - L 1 が配列番号 2、C D R - L 2 が配列番号 1 6、C D R - L 3 が配列番号 2 7、C D R - H 1 が配列番号 4 6、C D R - H 2 が配列番号 5 6、C D R - H 3 が配列番号 6 8 である、請求項 2 に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 4】

抗体、またはその結合断片である、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 5】

ヒト化されている、請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 6】

配列番号 3 5 ~ 4 1 または配列番号 4 2 ~ 4 5 から選択される軽鎖可変領域のアミノ酸配列と少なくとも 8 0 % または少なくとも 9 0 % の相同性を有するアミノ酸配列を有する軽鎖可変領域を含む、請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 7】

配列番号 3 5 ~ 4 5 から選択される軽鎖可変領域または配列番号 7 7 ~ 8 8 から選択される重鎖可変領域がアミノ酸付加、アミノ酸欠失およびアミノ酸置換から選択される 1 ~ 5 のアミノ酸改変を含む、請求項 6 に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 8】

重鎖可変領域のフレームワーク領域または軽鎖可変領域のフレームワーク領域が 1 ~ 5 のアミノ酸改変を含む、請求項 7 に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 9】

ヒトシンデカン - 1 に特異的に結合する、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 10】

シンデカン - 1 の細胞外ドメインに特異的に結合する、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 11】

G X₁ K E X₂ E A X₃ V L P (配列番号 9 1) のアミノ酸配列を含むポリペプチドに特異的に結合するシンデカン - 1 結合剤であって、X₁、X₂ および X₃ が任意のアミノ酸から選択される、シンデカン - 1 結合剤。

【請求項 12】

A G E G P K E G E A V V L P (配列番号 8 9) または G P K E G E A V V L P (配列番号 9 0) のアミノ酸配列を含むポリペプチドに特異的に結合する、請求項 11 に記載のシンデカン - 1 結合剤。

【請求項 13】

請求項 1 から 12 のいずれか一項に記載のシンデカン - 1 結合剤を含む、医薬組成物。

【請求項 14】

腫瘍性障害またはがんの処置における使用のための、請求項 13 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記腫瘍性障害またはがんがシンデカン - 1 を発現する細胞を含む、請求項 14 に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

前記腫瘍性障害またはがんが肺癌、乳癌、卵巣癌、腎癌、結腸直腸癌、胃癌、甲状腺癌、膀胱癌、神経芽腫、頭頸部の扁平上皮癌、頸がん、肝細胞がん、肉腫、中皮腫、膠芽細胞腫、多発性骨髄腫、黒色腫、前立腺および食道の癌から選択される、請求項 13 または 14 に記載の医薬組成物。